

★本記事の読み上げ動画を作成しました！

忙しく記事を読む時間がない方でも、耳を傾けていただくだけで内容を把握することができるよう、本記事を読み上げた動画を作成しました。移動時間やスキマ時間などにぜひご活用ください！
動画はこちら➡https://youtu.be/Yi1ci_Mnb8



過去の動画はこちら



連載

★学校運動部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に取り組むクラブ★

一般社団法人アスルクラロススポーツクラブ
静岡県沼津市

学校運動部活動をめぐっては、少子化による生徒数の減少、それに伴う教員数の減少、専門的指導力を持つ教員の不足等により、生徒のニーズに応じた部活動自体が成り立たなくなる現状があります。

文部科学省では、令和5(2023)年から令和7(2025)年までを「改革推進期間」と位置づけ、休日の部活動について、合同部活動や部活動指導員の配置により地域と連携することや、学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ移行することについて、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現をめざすよう各自治体に求めており、総合型クラブにおいても学校運動部活動との連携が期待されています。

そこで今回は、学校運動部活動と連携するクラブの取り組みを紹介します。

1

クラブ概要

アスルクラロはスペイン語の青(Azul)と明るい(Claro)から由来しておりクラブのカラーにもなっています。エンブレムには静岡県東部を代表する富士山を取り入れており、富士山のように、さまざまな分野で日本一をめざしていこうという意気込みを表しています。

当クラブは、平成2(1990)年、『沼津セントラルスポーツクラブ』として、地域の青少年の健全育成を目的に、沼津市に設立しました。幼児対象のサッカー教室から始まり、児童の教室、新体操、テニス、チアリーディング、陸上競技、フェンシングと34年で少しずつ種目を増やしており、現在は1389名が在籍している総合型地域スポーツクラブです。

平成25(2013)年には、営利法人と非営利法人を用いた、ハイブリッド型のクラブ体制にするべく、サッカーJ3リーグでプロサッカーチームを運営するアスルクラロスルガ株式会社と経営を分ける形で一般社団法人アスルクラロススポーツクラブを設立しました。同じ競技の中でもさまざまな世代の方が、自分のやりたいものに合わせてスポーツを行える環境づくりをめざしています。

また、障がい者のスポーツ活動の場を提供することにも力を入れており、平成14(2002)年から自閉症スクールを22年間、ほぼ毎週行っています。

2

沼津市とのつながりを強化し 部活動との連携にも力を尽くす

沼津市との連携のきっかけ

部活動との連携のきっかけは今回急に訪れたわけではありません。

平成28(2016)年に沼津市役所の職員が、クラブで継続的に行っていた小学生の東日本大震災復興支援遠征に帯同し、寝食を共にすることで、クラブの活動に興味を持ってくれたところから沼津市とのつながりが強化されました。

それからすぐに沼津市内のスポーツ教室の後援や活動の広報などをサポートしていただきました。学校のスポーツ授業や教員へのコーチング研修の依頼などで沼津市教育委員会(以下、市教委)との交流も増えていき、さまざまな活動を共にするなかで、沼津市も改革推進期間に伴い部活動の改革に着手していくということで、令和5(2023)年6月ごろ、主管する沼津市教育委員会教育企画課よりクラブに協力の要請がありました。そして、いよいよ令和7(2025)年夏から、休日において教員が兼職兼業届を出して指導に当たることとなります。また、その指導先は各学校ではなく、市内に拠点をつくり学校の枠を越えた新たな編成で活動するチームを指導していくようになります。

サッカーリーグを実施するなどクラブ独自の取り組みも…

市教委からの協力要請がある以前から、クラブ独自に部活動をサポートする活動を10年以上行ってきました。サッカーでは、部活動で不足しがちな活動量、専門的な指導、試合による経験値を確保するべく、中学生年代の部活生をサポートする定期的な教室を開催しています。現在では市内3拠点、市外2拠点で開催しています。練習だけでなく、クラブの人工芝グラウンドで独自のリーグ戦である「MIRAIリーグ」を行い、スポンサー様からの支援を受けて、同じ年代の選手たちと定期的に切磋琢磨できる環境をつくっています。



クラブエンブレム



クラブ独自で定期的に行うMIRAIリーグ

3つの分野を柱に部活動地域移行へ

部活動の地域移行に関して、アスルクラロは主に3つの分野で関わっています。

1. 沼津市部活動改革検討協議会への参画

当クラブの理事長(山本浩佑)が委員として、未来のスポーツ活動の形をつくっていくメンバーとなり、総合型クラブの立場で新しい考え方や概念を発信し続けています。沼津市部活動改革検討協議会のメンバーは学校・教育関係者、地域自治会関係者、スポーツ関係者など有識者で構成しています。

【沼津市部活動改革検討協議会の取り組み内容】

少子化が進むなか、国から中学校部活動を地域移行する方向性が示されたことを受け、本市においても具体的な対応が求められています。部活動の地域移行にはさまざまな課題があるため、幅広い関係者などで構成する「沼津市部活動改革検討協議会」を設置して意見を伺いながら、本市における取り組みの方向性等を示した「沼津市部活動地域移行取組方針(案)」を作成しました。



沼津市部活動改革検討協議会の様子

2. クラブから部活動コーディネーターを派遣

沼津市では、部活動の地域移行を進めるため、学校や保護者、生徒たちからの現場の声を聞いて、各競技団体との調整をする役割の部活動コーディネーターを配置しています。そして、クラブから派遣している部活動コーディネーターは各方面の調整を図り、実証事業の実施や、部活動の地域展開を推進することに従事しております。

3. 市内中学生年代においてサッカー競技の新たなプラットフォームを創設

沼津市でも単一校で中体連(中学校体育連盟)などの大会出場が難しくなっている状況について、部活動改革検討協議会でも話し合いは行われていますが、実際には沼津市は、競技ごとに部活動地域移行の形が異なるため、競技ごとに行政や競技の協会・連盟関係者、現在の競技顧問の先生方と協議をしています。中には部活動を廃止して、地域のクラブに誘導する競技もあります。平日は各学校で部活動を行い、休日活動をクラブで運営していきます。ある程度のエリアを想定して拠点をつくり、近隣複数の学校を集約する形でチーム活動を行う予定です。

しかし、サッカーに関しては各学校単位から、エリアをイメージした拠点で活動するという新しい形で進んでおり、沼津市では令和7(2025)年度夏から他競技に先行して土日の地域移行をしていくため、行政、サッカー部顧問、アスルクラロで新しい形を協議しています。

また、教員の中には指導に関わりたい方も数多くいるため、市教委に兼職兼業届を提出して、土日の活動に関してはクラブのスタッフとして指導に当たります。そして、広報や教室の案内、入会・退会処理を含めた会員情報の管理、会費徴収や謝金の源泉徴収等の経理・会計の業務、アプリを使った連絡などの運営業務はアスルクラロが担うという新しい形を市教委と教員と共に進め、令和7(2025)年夏から開始していきます。

3

すべての課題は解決していないが 徐々に効果を上げている実証事業

沼津市で行っている実証事業に協力して、部活動にコーチを派遣して指導に当たっています。指導においては、生徒、保護者、学校からはアンケートでも良い効果として感じていただけている部分が多いと思います。特に生徒からは「専門性の高い指導が受けられてうれしい」「クラブのコーチから指導を受けられる機会をもっと増やしてほしい」という言葉も多くいただきます。

一方で、実際に取り組んでみると、クラブとして部活動の時間帯に指導者を派遣することの難しさ等を感じています。つまり、部活動の時間帯は、クラブの活動としても指導者がいちばん稼働する時間帯のため指導者を派遣しづらい部分があるからです。これは私たちだけでなく多くのクラブが直面する難しさではないでしょうか。

実証事業への協力は2年目になりますが、やってみてわかる課題は細かいことも含めるとまだまだあり、すべての課題が解決しているわけではありません。今は実証事業ということもあり評価していただけているかもしれませんが、持続可能な会費設定や時間の変更をしたとき、同じように満足していただけるのかはわかりません。これは確定していることではありませんが、現状想定される会費は、土日いずれかの活動で週1回、月4回程度、月額3,000円程度と考えられています。当クラブとしては今後も継続的に部活動の地域移行に取り組み、各課題に対応していきたいと思っています。



クラブで行っている実証事業の様子

4

新たなプラットフォームに取り組み 持続可能な活動を!

先述したように、令和7(2025)年度夏から新たなプラットフォームでの活動に取り組んでいきます。どういった結果になるのか、どういった反応になるのかわかりませんが、生徒の活動を第一に考えた活動なので楽しみにしています。

中学校部活動がなくなり、地域に展開されていった場合、時間、指導者、会費徴収、会場確保の方法など変化することが多くなっていくと思います。この変化によるハレーション(副作用)はそれぞれの場所で起こっていくと予想されます。今までと違うということを、クラブだけでなく、生徒や保護者、学校、行政とも共有して、受け入れ、新しい形を運用できるクラブ体制をつくるのが現在の目標です。

今後も行政、沼津市スポーツ協会とも連携して、持続可能な活動を展開していけるように努めていきたいと考えています。

一般社団法人アスルクラロスportsクラブ 理事 芹沢 翼

クラブプロフィール

設立年月日 平成2年4月26日(平成25年11月法人登記)

所在地 静岡県沼津市西熊堂711-1

運営 会員数:1,389名(令和6年11月現在)、予算規模:15,000,000円(令和6年度)

特徴

- 多種目の活動展開
- 世代に合わせたプログラム
- 行政との連携
- 地域との連携
- 企業との連携
- 地域の健康増進
- 福祉活動の推進

連絡先 〒410-0051 住所:静岡県沼津市西熊堂711-1
TEL:055-929-8633 FAX: 055-922-0130
HP:<https://azul-claro-sports-club.jp>
E-mail:info@azul-claro.jp